
それでも私は.....

霧桐 くいかそ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

それでも私は……

【NZコード】

NZ8653V

【作者名】

霧桐 くいかそ

【あらすじ】

とある少女の呼びかけ
若干男性向けかも？

(前書き)

とある方に影響され、
以前作った詩をHPしてみました
相変わらず稚拙でへつたくな文章ですが、
お楽しみいただければ幸いです
(コメをいただければなお万々歳です。w)

人間と猿の違ひって何だと思う？

毛むくじゃらな事？ 尻尾があること？

姿かたちや力の差？ それとも頭の中？

私は違うと思う

人間はね、全てを許された存在なんだと思う
何をしてもいい、どんな事でも許される存在
それが人間なんだと思う

人のために料理を作る人がいる

ただただ速く走ろうとする人がいる

人の病気の苦しみを和らげようと奔走する人もいる
生き物を殺す事を仕事にする人もいる

何をしてもいい

猿は森でしか生きられない

魚を食べられない 音楽を奏でられない

スポーツができない 詩を創れない

ね？ 人間と違うでしょ？

人間はその代わり責任を持つた

全てに責任がある

料理を作る人は味に責任を持つた

走る人はスピードに責任を持つた

人の病気を和らげる人は人の健康に責任を持つた

生き物を殺す人はその他の命へ責任を負った

私はあなたを信じた

そして私はあなたを受け入れる責任がある

……そして、「あなたを信じることを選んだ」のは私の責任で、

あなたを許すのも私のあるべき自由

あなたが気負う必要は何一つ無い、違う？

(後書き)

如何でしたでしょうか？

実は、これは小説に1シーンとして生まれたセリフです
これはこれでいいな、ということで、
使い回しみたいですが詩にアレンジしてみました

カレーを伸ばしてスープにする感じに似てますかねw

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8653v/>

それでも私は.....

2011年10月9日03時05分発行